

寺尾天台自治会第四区だより



～区民の交流、地域の備え、将来への継続～

第6号

発行日:令和6年1月1日
編集・構成:広報委員会

寺尾天台

ご挨拶とご報告



区民の皆様、令和5年4月に4期目を担わせていただいております区長の中原です。区民の皆様には日頃より自治会活動にご理解、お力添えをいただき役員を代表いたしまして心より感謝申し上げます。「寺尾天台自治会第四区」この一年を振り返りますと、「新型コロナウイルス」5類移行後、私たちの生活もコロナ前に戻りつつあります。四区事業及び自治会事業も、規模を縮小しながらですが綾瀬市主催「春の美化キャンペーン」から開催し、9月総合防災訓練・自主防災訓練（見学会）は、あり方を変えての開催でした。そして、綾瀬市敬老事業は、今年度より対象年齢を75歳から80歳以上に引き上げ、212名の方々に長寿のお祝いの記念品贈呈を行いました。

区長として昨年は、「四区夏祭り盆踊り大会」開催にあたり、大変重い決断をしましたが、今年度は役員共々盛大に開催する事を決意し、多くの区民の参加をいただきました。盛大な「四区夏祭り盆踊り大会」が無事に終えました事は、関係者の皆様のご協力によるところが大きく、感謝申し上げます。

最後になりますが、このたび四区長を退任することになりました。長年にわたり、区民の皆様からは、多大なるご協力とお力添えを頂きました。私が区長という仕事を長年に渡り、全うすることができたのは皆様からの温かなご支援ご声援がありましたからこそです。区長としては、未熟な点や至らない点も多々あったと思いますが、それでもこうして皆様と助け合い、今日まで活動してこれたことを喜びとともに、誇らしく感じております。これからの人生にこの経験を生かしていければと思っております。7年の任期の間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

備

～関東大震災から100年。過去の大災害を教訓とし、今後の防災対策への備えを～

今年には関東大震災から100年目です。記事によると、首都直下地震や大規模な南海トラフ大地震が30年以内に発生する確率が70～80%と予測されています。日中の地震の場合は、お仕事でかけている方は帰宅が困難になり、残った家族だけで行動することにもなります。地震の場合は避難所へ移動することになりますが、避難所での暮らしは、多くの方が集中し、トイレの数や生活スペースも限定されるため、火災や倒壊がなく、自宅で暮らせる場合は自宅での在宅避難も考えてみましょう。避難所生活が大変だった過去の事例から「在宅避難」を奨める体制を整備する自治体が増えています。建物の倒壊については1981年、2000年の建築基準法改正で震度6でも人の生命をまもるように耐震性が強化され、家を建てる時の耐震性がより高まることになりました。電気、ガス、水道、下水、通信が使えなくなり、物流も困難になりますので、それに向けた準備が必要です。①家具、電化品の固定と棚からの落下防止、生活スペースの確保と怪我の防止②自宅トイレを利用した携帯・簡易トイレ用品の準備③水、食料の備蓄(最低3日分、7日分が目安)、カセットコンロとポンベの準備④LEDランタンなどの照明器具⑤携帯ラジオ、スマホバッテリーと電池もそろえましょう。また、どうしても避難所へ移動しなければならない時のために、避難所用の持ち出し備品の準備も必要になります。防災対策については、日頃より家族の方や近所の方ともよく話しあって備えましょう。

～四区の地域活動を**知り**、コロナ感染症対策を行い**地域交流を**楽しむ****～

知 楽



どんど焼き 1月



美化キャンペーン 5月



ポッチャ競技大会 6月



夏祭り盆踊り大会 7月



集会所 裏山草刈り 8月



寺尾天台自主防災訓練 9月



対面組長連絡会 10月

寺尾天台自治会第四区 区民会館（集会所）では人生100年、シニア中心に生き生きと楽しく区民活動を行っています。多くのグループが活動していますので一例をご紹介します。興味のある方は、役員までご連絡下さい。

屋内の活動



踊り（ぼけの会）



絵手紙



生け花



手作りの会

伝

～身近な情報をホームページや動画で**伝**えます～



四区ホームページは今年で約6年が経過し、通常の見覧板と併用し、月ごとのお知らせとイベント告知等のweb見覧板を発信しています。過去の記録や思い出を振り返ることができます。新たに四区デジタル写真館も開設しています。

現在、ホームページ作成や広報にご興味のある方を募集しております。パソコンの操作からホームページの作り方、動画編集に興味のある方は役員までご連絡下さい。過去の「四区だより」はホームページよりダウンロードできます。

屋外の活動



ソフトボール同好会

編集後記

少しずつ街並みに活気が感じられているのでしょうか。

2024年は甲辰、活力旺盛。始まりがあって、終わりがあります。また、それぞれの日常の新しい景色が見えることでしょう。

広報委員長 永田